

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-144		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のエ(イ)の「社会的な話題について…賛成や反対の立場から、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに詳しく話して伝え合う活動。」)	2-(1)	
2	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のカ(ア)の「…日常的な話題について…情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。」)	2-(1)	
3	全巻	全体	本図書に用いられている新語数	図書の中で用いられている英語の新語数は、学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(1)に示す「700～950語程度の新語」)	2-(1)	
4	21	写真右	アンネ・フランクの写真	生徒にとって理解し難い表現である。 (Goalにある「人気のある人物」との対応)	3-(3)	
5	29	4 - 5	J: The costume represents "primitive" people. A: Do you mean he will go wild?	生徒が誤解するおそれのある表現である。	3-(3)	
6	76	6	open campus	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
7	91	3	I drew a huge dragon 他：5行、6行、92ページ4行	英語の現代慣用によっていない。 (動詞)	固有 2-(1)	
8	111	Step 4 4行	, because	表記が不統一である。 (Step 3 8行becauseに照らして、コンマの付け方が不統一)	3-(4)	
9	114	①	動詞の目的語になるif節 他：143ページ②分詞構文	学習指導要領に示す「英語コミュニケーションⅠ」の「内容」の(1)のエの「文構造及び文法事項」について、言語活動と効果的に関連付けて取り上げていない。	固有 1-(3)	
10	138	脚注3 行	CPRの強勢表記	不正確である。	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。



## 検 定 意 見 書

受理番号 107-145		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションII	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	20	Listen and Answer	3. C.Street musician	表記が不統一である。 (b.Local artistsとの対応)	3-(4)	
2	21	10 - 11	Sakura City resident Yamada Taro	表記が不統一である。 (by ② artist, Tanaka Yokoとの対応)	3-(4)	
3	23	Warm Up!	弱母音の音を発音すること	生徒にとって理解し難い表現である。	3-(3)	
4	72	最下行	hundreds. "	表記が不統一である。 (16行each other. (ピリオド)との対応)	3-(4)	
5	131	9	thankfullyの発音表記	不正確である。 (第2音節の発音表記)	3-(1)	
6	157	2	This robot cat	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
7	172	5	forced toに付された日本語 他: Optional Readingに付された日本語	学習指導要領に示す内容の取扱いに照らして、扱いが不適切である。 (2(1)「単に英語を日本語に…置き換えるような指導とならないよう…指導すること。」)	2-(1)	
8	195	左欄2行	children crossing	相互に矛盾している。 (学校・幼稚園・保育所などありとの対応)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-146		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のカ(ア)の「…日常的な話題について…情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。」)	2-(1)	
2	8	側注中	wastefullyの発音表記	不正確である。	3-(1)	
3	21		Reading Strategy ① (全体)	言語活動と効果的に関連付けて取り上げていない。	固有 1-(2)	
4	23	What do you think?	Have you ever had an experience in which you felt a cultural difference? If so, talk about it.	学習上の支障を生ずるおそれがある。 (If soの場合しかない。)	2-(1)	
5	37	上	大問A (全体)	学習上の支障を生ずるおそれがある。 (誰が話しているのかわからず、活動できないおそれ)	2-(1)	
6	51	Comprehension 問1.	What decides on how long animals sleep?	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
7	80	4	you kept checking up on social media	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
8	120	11	There was more than 100 billion pieces of clothes	誤りである。 (動詞の形)	3-(1)	
9	157	Comprehension 問3.	"super shoes?"	誤記である。 (クエスチョンマークの位置)	3-(2)	
10	163	大問A 8行	Advances in technology occurred to metal bats since its introduction ( ).	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-146		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
11	165	Writing Strategy④右 図	マインド・マップの中の日本語	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (日本語で活動すると誤解するおそれ)	3-(3)
12	169	Listening 1 行	during break	英語の現代慣用によっていない。 (冠詞がない。)	固有 2-(1)
13	185	脚注 4行	non-complianceの発音表記	表記が不統一である。 (195ページ側注上white-facedの発音表記との対応)	3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-147		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	12	1	Daily life conversation 他：28, 46, 62, 86, 102, 120, 154, 170ページ	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
2	13	2	Say your opinion. 他：図書内の同表現	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
3	13	5	reacts humbly 他：8行react humbly, 12行Humble response	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
4	14 - 15		Reading 1(全体) 他：48-49ページ, 172-173ページ Reading 1(全体)	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (本物の記事であると誤解するおそれ)	3-(3)	
5	15	16	Extrinsic motivation often damages intrinsic motivation.	生徒が誤解するおそれのある表現である。	3-(3)	
6	32	下から 9行	There were thousands of bones left in evidence.	英語の現代慣用によっていない。 (left in evidence)	固有 2-(1)	
7	32	下から 4行	extinction of giant moa	表記が不統一である。 (33ページ2行ではthe extinction of giant moaと 表記)	3-(4)	
8	36	1	Guide's explanation	英語の現代慣用によっていない。 (冠詞がない。)	固有 2-(1)	
9	69	3	in vegetarian diet 他：下から5行Disadvantages of vegetarian diet	英語の現代慣用によっていない。 (名詞の形)	固有 2-(1)	
10	90	First Look	選択肢a. b. c. に付されたピリオド	表記が不統一である。 (39ページFirst Lookの選択肢a. ~d. に照らして、 ピリオドの付け方が不統一)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-147		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
11	113	3.	are these statement true	英語の現代慣用によっていない。 (statement)	固有 2-(1)	
12	142	Let's Think	In a homework instruction	英語の現代慣用によっていない。 (名詞の形)	固有 2-(1)	
13	214	右欄10 行	thankfullyの発音表記	不正確である。 (第2音節の発音表記)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-148		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のイ(イ)の「社会的な話題について…説明や討論などから必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を把握する活動。」)	2-(1)	
2	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のオ(イ)の「社会的な話題について…情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに詳しく話して伝える活動。」)	2-(1)	
3	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のカ(イ)の「社会的な話題について…情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。」)	2-(1)	
4	12	SKILLS	活動内容 他：28, 38, 82, 124ページSKILLSの 活動内容	相互に矛盾している。 (アイコンとの対応)	3-(1)	
5	16	側注9 行	dueの発音表記	表記が不統一である。 (26ページ側注11行reduceの子音表記と不統一)	3-(4)	
6	18	側注8 行	collect(ed)の発音表記	相互に矛盾している。 (34ページ側注12行erupt(ed)の発音表記との対応)	3-(1)	
7	29	2	I like [ travel / to / in ] abroad.	誤りである。 (前置詞)	3-(1)	
8	34	側注6 行	evacuationの発音表記	不正確である。	3-(1)	
9	38	SKILLS 3行	ウォン (2箇所)	不正確である。 (発音表記との対応)	3-(1)	
10	38	SKILLS 5行	light toの赤字	不正確である。 (音の脱落の例として不正確)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-148		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
11	61	ACTION 3行	communicate with language	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
12	66	側注7 行	self-serveの発音表記 他：164ページ右欄下から11行の同表現	不正確である。 (第2音節の発音表記)	3-(1)	
13	70	5	they weren't my taste 他：72ページ最下行It wasn't my taste	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
14	82	SKILLS 2行	went 他：4行People	不正確である。 (色と●印)	3-(1)	
15	85	TRY 3 4行	play with	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
16	85	TRY 4 4行	shopping	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
17	98	2 - 3	Selfies have been a part of modern life.	英語の現代慣用によっていない。 (動詞)	固有 2-(1)	
18	115	ACTION 5行	makes me emotional	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
19	118	脚注1 行	Alainの発音表記 他：156ページ左欄下から7行目の同表現	不正確である。 (第1音節の母音表記)	3-(1)	
20	122	8 - 10	Therefore, efforts, dreams, and good relationships are important to be happy. So believe in yourself and move forward step by step.	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-148		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
21	132	囲み第2段落	They communicate with each other and their owners	生徒にとって理解し難い表現である。 (1文目Most hamsters prefer to live alone...との対応)	3-(3)	
22	143	側注2行	genderの発音表記 他：160ページ中欄4行の同表現	表記が不統一である。 (145ページ側注2行formerの発音表記との対応)	3-(4)	
23	145	側注4行	retire(d)の発音表記	不正確である。 (第2音節の母音表記)	3-(1)	
24	156	左欄下から6行	alertの発音表記 他：158ページ右欄24行determine, 右欄下から15行diversity, 159ページ中欄3行emergency, 右欄9行extinguisher, 160ページ左欄30行	不正確である。	3-(1)	
			former, 中欄下から2行harsh, 右欄28行herd, 163ページ左欄33行opportunity, 右欄17行polar, 25行portray, 164ページ左欄3行proper, 6行proverb, 165ページ中欄下から6行			
			sponsorship, 166ページ中欄40行torch, 右欄34行urge, 167ページ右欄3行YouTuberの発音表記			
25	156	右欄下から5行	batteredの発音表記	不正確である。 (第2音節の発音表記)	3-(1)	
26	157	中欄4行	breamの発音表記 他：158ページ中欄16行crawfish, 160ページ左欄22行forecastの発音表記	不正確である。	3-(1)	
27	158	左欄38行	conflictの強勢表記	不正確である。	3-(1)	
28	158	中欄31行	curiosityの発音表記	不正確である。 (32行curiousの発音表記との対応)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。



## 検 定 意 見 書

受理番号 107-149		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のエ(イ)の「社会的な話題について…賛成や反対の立場から、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに詳しく話して伝え合う活動。」)	2-(1)	
2	10 - 11	タイトル	The Beauty and Heritage of Okinawa	誤植である。 (不要なスペース)	3-(2)	
3	16	側注2行	conflict(s)の発音表記	不正確である。 (本文中の品詞との対応)	3-(1)	
4	45	下から4行	This bag is!	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
5	46	脚注2行	GPSの発音表記	不正確である。 (強勢表記)	3-(1)	
6	46	脚注4行	CTの発音表記	表記が不統一である。 (42ページ脚注3行AIの発音表記に照らして、強勢表記が不統一)	3-(4)	
7	46	下から1-2行	No more than… <(数が)せいぜい> …not more than… <(時間や距離が)せいぜい>	相互に矛盾している。 (47ページ下から3行no more than 20 minutesとの対応)	3-(1)	
8	54	1 - 2	his big eyes formed like crescent moons	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
9	66	側注4行	perの発音表記	不正確である。 (/ə/に付された強勢表記)	3-(1)	
10	66	側注9行	seller(s)の発音表記 他：94ページ脚注3行Neanderthal(s)の発音表記	不正確である。 (立体の/r/)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-149		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
11	83	最下行	makes me refreshed	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
12	90	脚注1 行	hominin(s)の発音表記	不正確である。 (/ɔ/)	3-(1)	
13	92	最下行	The park, ..., is now prohibited to enter.	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
14	93	Your Idea2 行	I recommended Akita	英語の現代慣用によっていない。 (時制)	固有 2-(1)	
15	96	3	approximately 7.8 billion	生徒が誤解するおそれのある表現である。	3-(3)	
16	105	Check 3. b	, thanking to his free medical care.	誤りである。 (thanking to)	3-(1)	
17	119	下から 4行	keep me motivate	誤りである。	3-(1)	
18	139	3. 3行	confrontation other people	誤りである。	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-150		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	13	最下行	書くアイコン 他：各Partの書くアイコン	相互に矛盾している。 (タイトルInteractionとの対応)	3-(1)	
2	14	側注4行	additionallyの発音表記	表記が不統一である。 (100ページ側注4行originallyとの対応)	3-(4)	
3	15	Vocabulary1	a style of food	生徒にとって理解し難い表現である。	3-(3)	
4	22	2	書くアイコン 他：各レッスンのComprehension	相互に矛盾している。 (指示文との対応)	3-(1)	
5	23	1. ④	Hot springs are ( ) ( ) good for the body ( ) ( ) for the mind.	生徒にとって理解し難い表現である。 (12ページ最下行との対応)	3-(3)	
6	30	側注4行	ornamentの発音表記	不正確である。 (母音)	3-(1)	
7	35	下から2行	bright colors	生徒にとって理解し難い表現である。 (naturally coloredとの対応)	3-(3)	
8	44	14 - 15	chopsticks were used and there were two meals.	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
9	45	12	2. ②which animals were prohibited to eat due to Buddhism	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
10	49	最下行	What other vegetable dishes do you often eat	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-150		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
11	57	Directions11	transparent gravy	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
12	62	脚注1行	Nile River	表記が不統一である。 (6行the Nile Riverとの対応)	3-(4)	
13	62	側注14行	progressの強勢表記	不正確である。	3-(1)	
14	74	下から 2行	I played tennis with Yuka	不正確である。 (文の強勢)	3-(1)	
15	78	4 - 5	his big eyes formed like crescent moons	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
16	82	側注1行	organの発音表記	不正確である。 (母音)	3-(1)	
17	89	下から 3-4行	to review what I learn before I go to bed	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
18	91	11	Palestinian Arabs made up	表記が不統一である。 (6行目writesとの対応)	3-(4)	
19	98	下から 2行	to broaden my skills	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
20	110	15	Bando Camp	表記が不統一である。 (12行との対応)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-150		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
21	112	5	culture 他：6行cuisine	表記が不統一である。 (traditionsとの対応)	3-(4)	
22	116	側注8 行	recreateの発音表記	不正確である。 (母音)	3-(1)	
23	126	下から 2行	helped them dry up	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
24	132	6	approximately 7.8 billion	生徒が誤解するおそれのある表現である。	3-(3)	
25	137	下から 3行-最 下行	as the Kanto Festival and one of the biggest fireworks festivals.	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
26	157	右欄上 から4 行	For the speechless woman	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
27	162	脚注4 行	students should feel comfortable to speak out	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
28	174	8	allow us choose 他：19行 allow us choose	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
29	180	14	sushi	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検定意見書

受理番号 107-151		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のカ(ア)の「…日常的な話題について…理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。」)	2-(1)	
2	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のカ(イ)の「…社会的な話題について…理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。」)	2-(1)	
3	17	Step2	Points 他：各Wrap It Up!のPoints	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
4	25	Q-1	Why has Karl never met his father?	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
5	39	10	good job 他：sit down	相互に矛盾している。 (音の脱落との対応)	3-(1)	
6	59	最下行	Are you surprised by	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
7	128	19	to avoid problems	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
8	178	下から 4行	at Kichijoji station	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
9	198	脚注1 行	Leoの発音表記	不正確である。 (母音)	3-(1)	
10	203	8	We learned that scientists have found planets	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-152		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	9	Talk Together 問1. B	No, I haven't. 他：Talk Together 23ページの問2. B及び53, 85ページの問1. Bの同表現, 69ページ問2. BのNo, I'm not.	学習上の支障を生ずるおそれがある。 (Noの場合に活動できないおそれ)	2-(1)	
2	13	下	Grammar (全体) 他：27, 55, 75, 91, 105, 121, 139ページのGrammar (全体)	学習指導要領に示す「英語コミュニケーションⅠ」の「内容」の(1)のエの「文構造及び文法事項」について、言語活動と効果的に関連付けて取り上げていない。	固有1-(3)	
3	33	側注下	sirの発音表記	不正確である。 (母音表記)	3-(1)	
4	44	側注下	thereforeの発音表記	不正確である。 (語末の母音表記)	3-(1)	
5	58	右下写真	NINTENDO SWITCH及びロゴ	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)	
6	88	側注中	tiklingの発音表記	不正確である。 (母音表記)	3-(1)	
7	147	側注上	plog(ging)の発音表記 他：168ページ脚注2行apologizing, apologize, 171ページ脚注2行anthropologicalの発音表記	表記が不統一である。 (33ページ側注下properの母音表記との対応)	3-(4)	
8	152	側注上	e-societyの発音表記 他：152ページ側注上esports, 156ページ側注上ebook(s)の発音表記	不正確である。 (強勢表記)	3-(1)	
9	173	脚注6行	sustainabilityの発音表記	不正確である。 (強勢表記)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-153		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のイ(イ)の「社会的な話題について…説明や討論などから必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を把握する活動。」)	2-(1)	
2	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のカ(ア)の「…日常的な話題について…情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。」)	2-(1)	
3	18	写真	メニューブック	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。	2-(7)	
4	38	Step 1 1行	ゆるスポーツについて	脱字である。	3-(2)	
5	46		1 他：62ページ1, 88ページ2	学習指導要領に示す「英語コミュニケーションⅠ」の「内容」の(1)のエの「文構造及び文法事項」について、言語活動と効果的に関連付けて取り上げていない。	固有 1-(3)	
6	49	Step 4	I will introduce an idiom	英語の現代慣用によっていない。 (冠詞)	固有 2-(1)	
7	53	下段	発展	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (全員が取り組まなくてもよいと誤解するおそれ)	3-(3)	
8	108	3 - 4	Animal behavior under the water is not clear.	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
9	117	脚注2 行	capybaraの強勢表記	不正確である。 (第1音節の強勢表記)	3-(1)	
10	129	脚注2 行	Ariana Grandeの発音表記	不正確である。	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。



## 検 定 意 見 書

受理番号 107-154		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	15	側注13行	Winnie-the-Poohの発音表記 他：側注16行A. A. Milne, 17ページ側注2行Moominvalley, 側注4行the Moomins, 側注10行Moomintroll,	不正確である。 (小型大文字が小文字/i/の字形になっている。)	3-(1)	
			側注12行Moominpappa, 側注14行Moominmamma, 側注16行Snufkin, 側注17行Little Myの発音表記			
2	17	側注9行	Tove Janssonの発音表記	表記が不統一である。 (27ページ側注7行Tonyの母音表記と不統一)	3-(4)	
3	17	側注19行	brutallyの発音表記 他：104ページ側注1行globally, 161ページ側注7行tearfullyの発音表記	不正確である。 (第2音節の発音表記)	3-(1)	
4	51	5	Standing at the shore	英語の現代慣用によっていない。 (前置詞)	固有 2-(1)	
5	59	側注36行	Marwaridの発音表記	不正確である。 (発音表記)	3-(1)	
6	61	側注14行	Gamberiの発音表記	不正確である。 (母音表記)	3-(1)	
7	61	側注20行	Jalalabadの発音表記	不正確である。 (母音表記)	3-(1)	
8	62	Stress 2行	humanitarianismの発音表記	表記が不統一である。 (61ページ側注27行humanitarianismに照らして、語末の発音表記が不統一)	3-(4)	
9	62	Pause2 行	understood that / to	不正確である。 (スラッシュの位置)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-154		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
10	71	1 c.	help to people learn	誤りである。	3-(1)	
11	73	側注6行	contentの発音表記	不正確である。 (本文中の品詞との対応)	3-(1)	
12	83	側注6行	aeronauticsの発音表記	不正確である。 (第1音節の母音表記)	3-(1)	
13	90	下から2行	go shopping in supermarkets	英語の現代慣用によっていない。 (前置詞)	固有 2-(1)	
14	117	側注下から3行	reconnect (ed)の発音表記	不正確である。 (第1音節の母音表記)	3-(1)	
15	127	5	Regarding the effects to your brain 他：130ページ13行の同表現	英語の現代慣用によっていない。 (前置詞)	固有 2-(1)	
16	140	18	What humans make are 他：142ページ22-23行の同表現	誤りである。 (be動詞)	3-(1)	
17	140	25	a wide range of music, which were 他：144ページ5-6行の同表現	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-155		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	26	2	In the summer	英語の現代慣用によっていない。 (冠詞)	固有 2-(1)	
2	26	10	Chai masala	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
3	114	脚注3 行	robotaの発音表記	不正確である。	3-(1)	
4	164	脚注7 行	Victoria	不正確である。 (母音)	3-(1)	
5	裏見返 し	L9	Hamburg	表記が不統一である。 ((130ページ16行Hamburgとの対応)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-156		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	25	Language Function	①Q. AとB及び②Q. AとB 他:37ページ①Q. 1. と2.	学習指導要領に示す「英語コミュニケーションⅠ」の「内容」の(1)のエの「文構造及び文法事項」について、言語活動と効果的に関連付けて取り上げていない。	固有 1-(3)	
2	38	上	Step 1. に付された「書くこと」と「やり取り」のアイコン 他:120, 144, 158ページ Step 1. に付された「書くこと」のアイコン, 38ページのStep 2. に付された「書くこ	相互に矛盾している。 (アイコンと活動内容との対応)	3-(1)	
			と」のアイコン			
3	118	右上	read the air	表記が不統一である。 (114ページ9行“read the air”との対応)	3-(4)	
4	122	8 - 10	A: I see. Who wrote them? B: J. K. Rowling. Have you read any of her books? A: Yes, I read some Harry Potter books in Japanese. Why do you	英語の現代慣用によっていない。 (文脈との対応)	固有 2-(1)	
			like the series?			
5	175	Try It Out 問1.	a handy cleaner	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (文脈に照らして、a handy cleanerの意味を誤解するおそれ)	3-(3)	
6	194	左欄上	bilingualの発音表記 他:194ページ左欄上multilingual, 210ページ左欄上eco-dilemma, 214ページ右欄下malnutrition, starvationの発音表記	不正確である。 (強勢表記)	3-(1)	
7	201	右欄下	Johnstonの発音表記 他:201ページ右欄下Colinの発音表記	不正確である。 (第1音節の母音表記)	3-(1)	
8	203	左欄上	David Kindersleyの発音表記 他:207ページ右欄上Annie Carroll Moore, 209ページ左欄中William Howard Taftの発音表記	不正確である。 (強勢表記)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-156		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
9	204	左欄 中	contraryの発音表記	不正確である。 (強勢表記)	3-(1)	
10	204	右欄 中	allureの発音表記	不正確である。 (第2音節の母音表記)	3-(1)	
11	210	左欄 中	alternativeの発音表記	不正確である。 (第2音節の母音表記)	3-(1)	
12	211	左欄 下	shiftの発音表記 他：213ページ左欄中tendの発音表記	不正確である。 (強勢表記がない。)	3-(1)	
13	212	左欄 下	Mahtarの発音表記	不正確である。 (語末の発音表記)	3-(1)	
14	213	右欄 下	fertilityの発音表記	表記が不統一である。 (213ページ右欄上journeyに照らして、第1音節の母音表記が不統一)	3-(4)	
15	215	右欄 上	packetの発音表記	不正確である。 (第2音節の母音表記)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-157		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションII	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	5	Communication	Step 2, 3の話す(発表)アイコン	相互に矛盾している。 (各LESSONのCommunication Step 2, 3には話す(発表)アイコンが付されていない。)	3-(1)	
2	9	Step3 第3段落	bamboos shoots	誤りである。 (bamboos)	3-(1)	
3	10	下から 2行	Japanese traditional clothes	英語の現代慣用によっていない。 (Japanese traditional)	固有 2-(1)	
4	12	側注7 行	Åsaの発音表記	不正確である。 (語末の母音表記)	3-(1)	
5	39	19	nine months	相互に矛盾している。 (32ページ本文に照らして、nine monthsではない。)	3-(1)	
6	40	17	with his tail wave/waving/waved	英語の現代慣用によっていない。 (tailと共に用いる動詞)	固有 2-(1)	
7	40	24	under lined	誤りである。 (2語表記)	3-(1)	
8	46	1 - 2	where the population is less than 15,000 residents	英語の現代慣用によっていない。 (residents)	固有 2-(1)	
9	46	側注2 行	Todmordenの発音表記 他：106ページ側注4行Palauの発音表記	表記が不統一である。 (裏見返VIIページ母音3段目に照らして、第1音節の母音表記が不統一)	3-(4)	
10	51	左上キ ャ フ ジョン	plotの「t」	誤植である。 (フォント)	3-(2)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-157		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
11	59	26	important the community	英語の現代慣用によっていない。 (前置詞がない。)	固有 2-(1)	
12	71	2	English Words Are Originated from French	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
13	71	12	typhoon	相互に矛盾している。 (7行English Words of Japanese Originとの対応)	3-(1)	
14	74	側注7行	constantlyの発音表記	不正確である。 (第1音節の母音表記)	3-(1)	
15	76	側注1行	squashの発音表記	不正確である。 (母音表記)	3-(1)	
16	77	地図	Distribution of American and British English	学習上必要な年次が示されていない。	2-(10)	
17	80	7 - 8	country products	表記が不統一である。 (14行目に照らして、ピリオドがない。)	3-(4)	
18	81	23	how it is	英語の現代慣用によっていない。 (22行Japanese words that originally came from Englishとの対応)	固有 2-(1)	
19	101	4	fell 38 percent	相互に矛盾している。 (グラフとの対応)	3-(1)	
20	104	側注1 6行	Antonio Gaudiの発音表記	不正確である。	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-157		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
21	106	側注2行	Parcの発音表記	不正確である。 (発音表記)	3-(1)	
22	108	側注9行	part-time	不正確である。 (第1音節の母音表記)	3-(1)	
23	120	17 - 18	What did they agree on the importance of volunteering?	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
24	126	23 - 24	More importantly, no matter how hard they work, they cannot even buy a mobile phone without this proof.	相互に矛盾している。 (21行Above allとの対応)	3-(1)	
25	128	側注4行	advertisementの発音表記	不正確である。 (母音表記)	3-(1)	
26	129	4	Littles savings	誤りである。 (スペリング)	3-(1)	
27	129	20	Bicycles repairs	誤りである。 (Bicycles)	3-(1)	
28	136	10 - 12	whatever whichever wherever	誤記である。 (語頭の小文字)	3-(2)	
29	152	最下行	12. in total	誤記である。 (行数)	3-(2)	
30	158	4 - 5	carrying out the constructing of an eco-house, a renovated old private house.	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-157		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
31	158	14	changeable	英語の現代慣用によっていない。 (文脈との対応)	固有 2-(1)	
32	198	Step 2	Discuss with	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (アイコンとの対応)	3-(3)	
33	199	19 - 20	make the differece	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
34	199	23	to find a balance of AI	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
35	裏見返 Ⅶ	母音3 段目	/ɑ(:)/の左イラスト	相互に矛盾している。 (/ɑ:/との対応)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-158		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻	全体	本図書に用いられている新語数	図書の中で用いられている英語の新語数は、学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(1)に示す「700～950語程度の新語」)	2-(1)	
2	8	側注1行	Asaの発音表記	不正確である。	3-(1)	
3	8	14	Gurdian	誤りである。 (スペリング)	3-(1)	
4	12	1 - 2	overworking Japanese people	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
5	42	12	"traveling" foul	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
6	61	Talk!	it has an old history	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
7	72	側注5行	Todmordenの母音表記	表記が不統一である。 (12ページ側注5行contrastの母音表記との対応)	3-(4)	
8	76	14 - 15	Our action is not clever and not original, but it is inclusive.	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
9	81	5	I ( ) a teaspoon of sugar in my coffee.	英語の現代慣用によっていない。 (空欄に想定される動詞)	固有 2-(1)	
10	100	12	teaching them to study	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-158		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
11	104	脚注1行	(Antonio) Gaudiの発音表記	不正確である。	3-(1)	
12	179	最下行	Which number of places	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
13	180	脚注1行	Olsenの母音表記	不正確である。 (第1音節)	3-(1)	
14	180	脚注3行	Nyhavnの母音表記	不正確である。	3-(1)	
15	182	1	This was all for our fieldwork report.	英語の現代慣用によっていない。 (文脈との対応)	固有 2-(1)	
16	186	11	I have finished my homework for today?	誤記である。 (クエスチョンマーク)	3-(2)	
17	192	6	In 2008, when I live in Tokyo,	誤りである。 (動詞の形)	3-(1)	
18	192	12	When did you go there.	誤記である。 (ピリオド)	3-(2)	
19	198	26	brass band club	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
20	202	左欄下から13～14行	I want to get my revenge in this sport	英語の現代慣用によっていない。 (revenge)	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-158		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
21	204	左欄下から13行	It was very vast and beautiful	英語の現代慣用によっていない。 (very vast)	固有 2-(1)	
22	209	19	and be a bad player in this sport	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
23	212	33 - 34	This song hopes that people all over the world can live in peace	英語の現代慣用によっていない。 (hopes)	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-159		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	52	Reading Quiz (2)①	robots	表記が不統一である。 (Reading Quiz(2)②robots. に照らして、ピリオドの付け方が不統一)	3-(4)	
2	60	9	eco-bags 他：61ページTask 2(1), 62ページ6, 9, 15行, 63ページLogic Flow⑤, ⑥3行, Task 1(2), (3), Task 2(2), Your Opinion, 68ページLogic Flow①	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
			, ②1行, 58ページ7, 21, 24, 28行の同表現 / 60ページ脚注2行, 62ページ13行, 63ページLogic Flow⑥1行, Task 1(4), 68ページReading Quiz(2)①, Logic Flow②3行, 58ページ27行			
			のeco-bag / 58ページPart Title問1①, 問2②のEco-bags			
3	162	Reading Quiz (1)②	the development of in Internet technology	誤りである。 (前置詞の重複)	3-(1)	
4	198 - 199		Useful Words for Expressing Yourself (全体)	主たる記述と適切に関連付けて扱われていない。	2-(13)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-160		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のエ(イ)の「社会的な話題について…賛成や反対の立場から、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに詳しく話して伝え合う活動。」)	2-(1)	
2	96	13	with sugar and lemon juice	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
3	139		Can-Do List	生徒にとって理解し難い表である。	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。



## 検 定 意 見 書

受理番号 107-162		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のエ(イ)の「社会的な話題について…賛成や反対の立場から、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに詳しく話して伝え合う活動。」)	2-(1)	
2	15	右上	「やりとり」のアイコン 他：15ページ問②の同アイコン	相互に矛盾している。 (アイコンと活動内容との対応)	3-(1)	
3	19	Warm-up①	英語に付された日本語(4箇所) 他：Warm-up①の英語に付された日本語31ページ(5箇所)、87ページ(3箇所)、117ページ(3箇所)、133ページ(4箇所)	学習指導要領に示す内容の取扱いに照らして、扱いが不適切である。 (2(1)「単に英語を日本語に…置き換えるような指導とならないよう…指導すること。」)	2-(1)	
4	27	大問②	e-sports (2箇所)	表記が不統一である。 (本文2行esportsに照らして、表記が不統一である。)	3-(4)	
5	27	脚注1行	esport(s)の発音表記	不正確である。 (強勢表記)	3-(1)	
6	27	脚注1行	competitionの発音表記	不正確である。 (第1音節の母音表記)	3-(1)	
7	53	上囲み2行	By Grace Anderson Sep 7, 2026	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (本物の記事であると誤解するおそれ)	3-(3)	
8	57	Task 4	「やりとり」のアイコン	相互に矛盾している。 (アイコンと活動内容との対応)	3-(1)	
9	97	右上	「やりとり」のアイコン 他：97ページ問②の同アイコン、127ページ右上及び問②の同アイコン	相互に矛盾している。 (アイコンと活動内容との対応)	3-(1)	
10	97	右上	「書く活動」のアイコン 他：97ページ問③の同アイコン	相互に矛盾している。 (アイコンと活動内容との対応)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-162		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
11	97	大問②	指示文及び表 他：127ページ大問②表内の日本語（3箇所）	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （日本語で活動すると誤解するおそれ）	3-(3)	
12	114	Task 1	「書く活動」のアイコン	相互に矛盾している。 （アイコンと活動内容との対応）	3-(1)	
13	127	上囲み 8-9行	Today, there are not many aquariums in Japan where you can see sea otters.	生徒が誤解するおそれのある表現である。	3-(3)	
14	130	●つながる音に…聞きましょう。	firstの赤線	相互に矛盾している。 （「つながる音」の例との対応）	3-(1)	
15	138	脚注 1行	Johnの発音表記	表記が不統一である。 （脚注5行Scotに照らして、母音表記が不統一）	3-(4)	
16	152	最下行	「登場人物の気持ちになって、好きな場面を選んで演じてみましょう。」に付された「発表」のアイコン 他：164ページ最下行の同表現に付された同アイコン	相互に矛盾している。 （アイコンと活動内容との対応）	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-163		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のエ(イ)の「社会的な話題について…賛成や反対の立場から、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに詳しく話して伝え合う活動。」)	2-(1)	
2	表紙	左上	THE COMPLETE LANGUAGE LEARNING EXPERIENCE Enjoy your English language learning journey by discovering many different ways to use the	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
			English language.			
3	31	SOUND TIPS1-2行	語末が子音で終わり、次の語が母音で始まる場合、2つの語は切らずに、つなげて発音します。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (語末が子音で終わり、次の語が母音で始まる場合のみつなげて発音すると誤解するおそれ)	3-(3)	
4	63	最下行	turtles / survives / until 他：85ページ下から2行interested / in how 157ページ下から2行make / their	不正確である。 (スラッシュの位置)	3-(1)	
5	65	SOUND TIPS1行	ゆっくり読む	不正確である。	3-(1)	
6	67	下から2行	brothers or sisters	英語の現代慣用によっていない。 (写真との対応)	固有 2-(1)	
7	76 - 77		Vocabulary Building 1(全体) 他：146-147ページVocabulary Building 2(全体), 180-181ページVocabulary Building 3(全体)	言語活動と効果的に関連付けて取り上げていない。	固有 1-(2)	
8	96	側注2行	otherwiseの発音表記	不正確である。 (第2音節の母音表記)	3-(1)	
9	107	①	⑥house husband 他：⑦Gothic and Lolita, B poor	生徒が誤解するおそれのある表現である。	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検定意見書

受理番号 107-163		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
10	110		Skill 8(全体)	主たる記述と適切に関連付けて扱われていない。	2-(13)	
11	117	下から 2行	/t/の例 他：151ページ下から1-2行/t/と/d/の 例	相互に矛盾している。 (SOUND TIPS2-3行「語末の/t/…を意識的に弱く発 音してみましょう」の例になっていない。)	3-(1)	
12	126	19 - 20	Second, read as many articles that are not favorable to us as possible.	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
13	137	Exampl es	I can't see TV	英語の現代慣用によっていない。 (see TV)	固有 2-(1)	
14	169	最下行	used	不正確である。 (本文11行used inに照らして、語末の/d/を省略ま たは弱く発音する例として不正確)	3-(1)	
15	169	下から 2-3行	butなどの/t/で終わる語も、語末 の/t/は省略…することがあります。 他：最下行astronaut, that	不正確である。	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-164		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のエ(イ)の「社会的な話題について…賛成や反対の立場から、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに詳しく話して伝え合う活動。」)	2-(1)	
2	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のカ(ア)の「…日常的な話題について…情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。」)	2-(1)	
3	4	32	Bird's-Eye Viewing 他：14, 28, 42, 58, 72, 86, 100, 116, 130, 144ページの同表現	英語の現代慣用によっていない。 (Viewing)	固有 2-(1)	
4	15	Words & Phrases	Choose the correct meaning of each word and phrase 他：各LessonのWords & Phrasesの指示文”	英語の現代慣用によっていない。 (correct)	固有 2-(1)	
5	19	Your Performance	活動内容全体 他：47ページYour Performanceの活動内容	相互に矛盾している。 (やり取りして伝え合う活動のアイコンとの対応)	3-(1)	
6	33	Your Performance	活動内容全体	相互に矛盾している。 (発表して伝える活動のアイコンとの対応)	3-(1)	
7	61	Exercises B	I wish him a good result in the next competition.	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
8	64	下から4行	I can understand about	誤りである。 (about)	3-(1)	
9	68	脚注2行	Le Corbusierの発音表記	不正確である。 (Corbusier)	3-(1)	
10	79	6-7	Some communities provide students with old emergency food for their school lunches.	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (傷んだ食べ物を使うと誤解するおそれ)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-164		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションII	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
11	89	7	Having lived in the town years before, it was easy for me to find the post office.	誤りである。 (分詞構文の主語)	3-(1)	
12	93	23 - 34	日本語訳	学習指導要領に示す内容の取扱いに照らして、扱いが不適切である。 (2(1)「単に…日本語を英語に置き換えるような指導とならないよう…指導すること。」)	2-(1)	
13	115	グラフ	Sales of Rechargeable Batteries in Japan	学習上必要な年次が示されていない。	2-(10)	
14	147	Grammar	G-1 受動態の進行形	学習指導要領に示す「英語コミュニケーションI」の「内容」の(1)のエの「文構造及び文法事項」について、言語活動と効果的に関連付けて取り上げていない。	固有 1-(3)	
15	164	脚注6行	Rosalindの発音表記	相互に矛盾している。 (脚注1行lobbyの発音表記との対応)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-165		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のエ(イ)の「社会的な話題について…賛成や反対の立場から、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに詳しく話して伝え合う活動。」)	2-(1)	
2	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のオ(イ)の「社会的な話題について…理由や根拠とともに詳しく話して伝える活動。」)	2-(1)	
3	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のカ(ア)の「…日常的な話題について…理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。」)	2-(1)	
4	5	11	日本語でまとめよう (ブレインストーミング、表)	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (学習方法について誤解するおそれ)	3-(3)	
5	19	18 - 19	t やdの音で終わる語にyで始まる音が 続くと音が変わります	相互に矛盾している。 (変わる音との対応)	3-(1)	
6	19	20 - 21	t、d、pで音が終わる語に同様の子音 で始まる語が続くと音が消えます	相互に矛盾している。 (消える音との対応)	3-(1)	
7	111	20	I would you like to see	誤りである。 (What cultural property would you like to see? との対応)	3-(1)	
8	135	16	because of large holes	生徒にとって理解し難い表現である。 (損傷理由との対応)	3-(3)	
9	159	3	with ( ) 他：5行 the photos online	表記が不統一である。 (thing. (ピリオド)との対応)	3-(4)	
10	185	2	blazer-style 他：6行jersey-style	表記が不統一である。 (52ページ13行the blazer styleとの対応)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検定意見書

受理番号 107-166		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	28	上	Sound Tips (全体) 他：112ページ上のSound Tips (全体)	不正確である。	3-(1)	
2	43	脚注 5行	discountの発音表記	脱字である。 (後方のスラッシュ)	3-(2)	
3	65	側注 中	Kleinの発音表記	不正確である。 (強勢表記がない。)	3-(1)	
4	91	脚注 4行	saltinessの発音表記	表記が不統一である。 (脚注2行moderateに照らして、第1音節の母音表記が不統一)	3-(4)	
5	112	Listening 問 1.	Who clearly disagrees the construction of TMT?	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
6	115	脚注 5行	offeringの発音表記	表記が不統一である。 (脚注3行originに照らして、第1音節の母音表記が不統一)	3-(4)	
7	132	下 Interaction	Do you usually play games? If you do, what game do you enjoy playing?	学習上の支障を生ずるおそれがある。 (If you doの場合しかない。)	2-(1)	
8	133	側注 中	mimesisの発音表記	不正確である。 (第2音節の母音表記)	3-(1)	
9	133	下 Q5.	play	表記が不統一である。 (133ページ8行"play"とダブルクォーテーションマークの付け方が不統一)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-167		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のエ(イ)の「社会的な話題について…賛成や反対の立場から、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに詳しく話して伝え合う活動。」)	2-(1)	
2	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のカ(ア)の「…日常的话题について…情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。」)	2-(1)	
3	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のカ(イ)の「社会的な話題について…情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。」)	2-(1)	
4	9	側注下から2行	consistの発音表記 他：/i/に強勢表記が付くもの（ただし、長音符が続くものは除く）	不正確である。 (母音の発音表記)	3-(1)	
5	11	脚注最下行	If yes, explain what it was. 他：101, 135ページ脚注の質問	学習上の支障を生ずるおそれがある。 (条件によっては活動できないおそれ)	2-(1)	
6	21	下から4行	shoot videos of the game and upload them to social media	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (MLBの動画を撮影し、SNSに投稿してもよいと誤解するおそれ)	3-(3)	
7	22	①	Expressing the Future (未来) 他：50ページ② “make[find]+it+～+to do” (形式目的語構文), 112ページ② “with+noun+adjective [adverb, prepositional phrase]” (付	学習指導要領に示す「英語コミュニケーションⅠ」の「内容」の(1)のエの「文構造及び文法事項」について、言語活動と効果的に関連付けて取り上げていない。	固有1-(3)	
			帯状況を表すwith), 162ページ① (仮定法)			
8	28	側注9行	norの発音表記	表記が不統一である。 (側注2行inspireの発音表記との対応)	3-(4)	
9	36	② TASK2行	Make sure that the conversation make sense with the last line.	誤りである。 (動詞の形)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-167		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
10	37	下から 2行	The next most used stationery item I use	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)
11	42	側注1 行	Maasaiの発音表記 他：67ページ側注9行Natalie Boyona, 側注18行Barcelona, 側注20行Gaudi, 88ページ側注5行detoxification, 127 ページ囲み下から2行Ala Moana,	不正確である。 (母音表記)	3-(1)
			Waikikiの発音表記		
12	53	側注1 行	Holly Butcherの発音表記 他：側注4行New South Wales, 54ペー ジ側注10行time-consuming, 56ペー ジ側注4行strangerの発音表記	不正確である。 (英音表記)	3-(1)
13	55	側注3 行	emotionalの発音表記 他：123ページ脚注1行sensationalの 発音表記	不正確である。 (28ページ側注下から5行frictionalの発音表記との 対応)	3-(1)
14	65	下囲み	Life is full of unpredictable events and we may get in a traffic accident or get sick like the flu	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)
15	67	側注2 行	overtourismの発音表記 他：側注5行tourism, 150ページ側注 下から5行microorganismの発音表記	不正確である。 (母音の発音表記)	3-(1)
16	67	側注14 行	onlineの発音表記 他：86ページ側注7行online, 101ペー ジ脚注1行Rosling, 119ページ脚注2行 Robert, 165ページ側注2行Thompson, 側注5行Teddy Stoddardの発音表記	表記が不統一である。 (40ページ側注16行ontoの発音表記との対応)	3-(4)
17	70	側注6 行	Sophia Johnsonの発音表記	不正確である。 (Sophia)	3-(1)
18	74	側注1 行	addressの発音表記	不正確である。 (第1音節の母音表記)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 107-167		学校 高等学校		教科 外国語	種目 英語コミュニケーションⅡ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	
	ページ	行				
19	83	円グラフ上	Hardly use	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
20	97	右欄下から2行	experience a 【 】(炎上する)	誤りである。 (想定される解答)	3-(1)	
21	99	2	Three Kinds of Graph	誤りである。 (名詞の形)	3-(1)	
22	111	下から3行	From groups	誤りである。 (From)	3-(1)	
23	122	脚注2行	How can cognitive dissonance reduced?	誤りである。	3-(1)	
24	123	脚注1行	Bluma Zeigarnikの発音表記	不正確である。 (Zeigarnik)	3-(1)	
25	123	脚注3行	Leon Festingerの発音表記	不正確である。 (Leon)	3-(1)	
26	133	脚注最下行	folk tale	表記が不統一である。 (20行folktalesに照らして表記が不統一)	3-(4)	
27	155	側注7行	reconsiderの発音表記	表記が不統一である。 (90ページ側注下から4行recreateの発音表記に照らして表記が不統一)	3-(4)	
28	裏見返④	左上	英文全体	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (シェイクスピア本人の言葉だと誤解するおそれ)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。